

基本をしっかり学ぶ大切さ

～「戦艦大和」沈没より生還を果たした父からの教え～



短大学長 竹重 文雄

■はじめに

玉手山学園は、1942年の太平洋戦争時に青年実業家であった山田藤一氏が玉手山高等女学校を創設したことから、その歴史が始まりました。学園は大和島・大和盆地に由来する大和川が、大阪平野に流れ出るあたりに位置しており、緑の山々と清らかな川の流れなど、豊かな自然に恵まれています。さて、この「太平洋戦争」「大和」という言葉から、「大和国」が名前の由来である、史上最大の「戦艦大和」をつい連想してしまいます。

■主砲射撃指揮所方位盤動搖修正手^(※2)として沖縄特攻へ

- 1936年 16歳で呉海兵団に入隊後、海軍砲術学校へ
- 1942年7月 伊号第三十四潜水艦に乗り組む
- 1943年7月 潜水艦にて奇跡といわれたキスカ島撤退作戦に参加
- 1943年10月 選抜されて海軍砲術学校特修科に入学
- 1943年11月 下船した潜水艦はドイツに向かう途上のペナン島沖で英潜水艦により撃沈
- 1944年3月 「戦艦大和」に乗り組む
- 1945年4月 主砲射撃指揮所方位盤動搖修正手^(※2)として沖縄へ

■父は「戦艦大和」の乗組員だった

私の父は、2006年に旅立ちましたが、「戦艦大和」の乗組員として沖縄海上特攻作戦^(※1)に参加し生還を果たしました(乗組員3,300余名、生還者270余名)。生前、「戦艦大和と沖縄水上攻撃隊の最後」と題した手記を残しており、靖国神社遊就館を経て、現在は呉市の大和ミュージアムで保管されています。また「戦艦大和」の生還者として、後に映画化された『男たちの大和』(角川書店1983年初版)^(※3)に父のエピソードが実名で紹介されています。



竹重 忠治さん
上等兵曹 山口県出身
主砲射撃指揮所方位盤動搖修正手 生還



■「総員退避！」米軍の総攻撃を受けた「戦艦大和」沈没からの生還

1945年4月6日山口県徳山沖、満開の桜に見送られ出港。翌7日早朝鹿児島県佐多岬通過、午前8時ゼロ戦3機が上空を旋回し、機体をパンク(翼を上下)させて「サヨウナラ」を告げる。その5分後米軍機2機確認、大和の位置を無線で報告する。この無線報告から敵機来襲を昼頃と判断して昼食を早めに終え、待ち構える。昼過ぎ第1波来襲、戦後の米軍発表で約260機、前方も左右も空は敵機で真っ黒。魚雷と爆弾の同時攻撃が続き、回避は難しく、被害が増すばかり、午後2時過ぎからの第4波攻撃で艦は左に大きく傾く。左傾斜が30度以上となった時、艦長より「総員最上甲板」の号令、その後まもなく「総員退避！」の号令、傾斜は40度を超える。その声を聞いた際、「どこにいても死ぬのだ」と思いそのまま配置場所であった船の最上部の艦橋にとどまる。艦橋が艦体から40メートルばかり離れていたため、艦の横転・入水時に水中への巻き込まれ方が浅く、沈没時の船体大爆発からも距離があった。それでも泳ぐなどという余裕はなく、ぐいぐい海中に引き込まれ苦しくてたまらなかった。「もう駄目だ」と思った時、大和の爆発により海面に突き上げられる。流れてきた丸太を両脇に抱え漂流した、その時初めて「生きたい」と思った。(以上、手記より抜粋)

父は、生存した漂流者への敵の機銃掃射^(※3)に耐え、攻撃回避中の友軍駆逐艦のスクリューに巻き込まれなかつた運、ロープ結びの基本技術をしっかりと習得していたことを生還できた理由に挙げていました。漂流後、駆逐艦「冬月」に重油の浮く海から引き上げられる際に、油まみれのロープがうまく結べずに力尽きて海に落ちていった仲間が大勢いた中で、自身の体にロープをしっかりと結ぶことができたことで命拾いをしたとのことでした。

■生還後 戦後を生き抜いた

生還後、大和沈没が伏せられる中、母と呉大空襲を生き延び、沈没時の負傷後遺症と生き残った後ろめたさに悩まされながら、戦後を生き抜き、時折子供たちに戦争の悲惨さと平和の大切さを語ってくれていました。生還した父を詠んだ母の短歌です。

一老い夫(つま)に戦はまだ終わらぬや夢に退避と叫ぶ夜もあり
一大和より還りし亡夫の腕時計沈みし刻をさして動かず

※1 沖縄海上特攻作戦…アメリカ軍に攻撃されている沖縄を助けに行くために、飛行機の護衛なく、わずか10隻の船と片道の燃料で出撃した。沈まず沖縄まで行く確率はゼロに近く、特別攻撃(特攻とこう)と呼ばれた。

※2 主砲射撃指揮所方位盤動搖修正手…方位・角度・船の進行と砲弾のスピードを計算し、大砲射撃目標の方位を修正する。大和主砲の最大飛距離は42km、その場合発射から着弾まで90秒かかる。

※3 機銃掃射…アメリカ軍飛行機から目標周囲をほうきように機銃銃の弾が撃ち続けられること。

「戦艦大和」のストーリーについてもっと知りたい方へ

『男たちの大和』(角川書店1983年初版 作家辺見じゅん氏) 『男たちの大和/YAMATO』(2005年上映)

委員長 湯川 雅紀(大学教育学部)

委 員 西村 直也(大学事務局)

松井 愛 (大学事務局)

古橋 正則(高等学校)

稻垣 晃子(幼稚園)

江端 万純(法人本部)

林 広人(法人本部)

TAMA TE YAMA

夢と志を育てる学園

関西福祉科学大学／関西女子短期大学／関西福祉科学大学高等学校／認定こども園 関西女子短期大学附属幼稚園



Vol.106

玉手山学園広報
2024 秋号

Dreams & Wishes



全て全力で楽しむ!!
みんなに頼ってもらえる人に
なりたい!

高校生

interview

忽那 圭龍さん

所属 特別進学IIコース 3年生
趣味 スパイクの手入れ
好きな食べ物 ラーメン(特に豚骨)
こだわっているもの・こと
毎朝水を飲むこと(テレビでいいと聞いたから)
出身地 大阪府 八尾市



学生・生徒にインタビュー! What's your おしゃべり! 夢と志?



全てを全力で!

サッカーでも私生活でも、やっぱり全てに全力なことはいいことです。その上で楽しめるることは素晴らしいことだと思います。でもずっと全力はしんどいので、気分転換にゲームしたりしています。



普段の練習を大事にしたい!

試合で勝てるように、普段の練習を大事にしています。強い相手に通用するように毎日、腕立て、腹筋、スクワットなどの筋トレを欠かさず行っています。プレーでみんなを引っ張っています!

日々の勉強時間は必ず確保!

部活で疲れていても勉強時間を何とか取れるようになっています。勉強は1時間でも2時間でも多くの時間を費やすようにしています。将来の進路に向けて、しんどくともがんばっています!

試合で勝つことが一番の楽しみ!

サッカー部のみんなと日々練習を重ねて、お互いを高め合いながら、試合で勝利することが一番の楽しみであり喜びです! 試合に勝った後はみんなで喜びを分かち合います! 勝って、いい雰囲気で次の試合に臨みます!



学生・生徒にインタビュー!

What's your おしゃべり! 夢と志?



子どもたちに役立つ仕事がしたい!

子どもが好きで、将来は子どもと関わる仕事に就きたいと思っていました。子どもたちの声に耳を傾け、少しでも未来が明るくなるようにサポートできる保健室の先生になりたいです。今まで出会ってきた先生のように、子ども第一に考える先生になれるよう頑張ります!

夢のために人との繋がりや関わりを大切にしています!

大学生活ではアルバイトやボランティアを頑張っています。自分からコミュニケーションをとり、知らないことや新しい考えに触れるようにしています。



interview

辻岡 奈々さん

所属 健康福祉学部 健康科学科 4年生
趣味 韓国ドラマ鑑賞 最近は「涙の女王」を見ました
好きな食べ物 たこ焼き
こだわっているもの・こと
二度寝はするけど、遅刻はしない
出身地 奈良県 香芝市

学園内高校の卒業生!

大学生

大阪府立少年自然の家より
提供

キャンプレーダーの活動の写真です!
子どもたちと一緒に普段の生活では体験できないことができ、
良い思い出がたくさんあります。
リーダーも職員さんも個性豊かで素敵な場所です!

何事も楽しむことを心がけています!

ボランティアの1つで、大阪府立少年自然の家のキャンプレーダーをしています。子どもたちと一緒に泊2日キャンプをする中で、一緒に色々なことに挑戦し全力で楽しんでいます。また、リーダーや職員の方と協力する中で子どもたちの笑顔を見られたときは、やりがいを感じます。何事も楽しみながらやってみることを大切にして、子どもたちとともに成長したいです!

この学園に通って7年目になりました!

高校時代は吹奏楽部に所属していました。楽しいこともしんどいこともありました、さまざまな壁を仲間と一緒に乗り越えた思い出は、今でも私を支えてくれています。また、音楽と向き合い学ぶことができ、さらに音楽が大好きになりました。



私の大好きな写真です!
多くの本番を乗り越え、
仲が深まつたように感じます。
人生を語る上で欠かせない
音楽仲間です!

大学生生活は
活動範囲が広がり、
色々な場所へ
遊びに行きました!



大学生

04



大学

福祉栄養学科考案! 「VEGAN ジェラート」 販売開始!

Tama Café
で販売中!



福祉栄養学科中谷ゼミの4年生12名は、ヴィーガンジェラート「TAMA ジェラート」のレシピを開発しました。材料は、生クリームや牛乳の代わりに豆乳を使用し、綿実油と砂糖、粘性を出すための米粉を加えました。6月より食堂で販売しています。食堂に、学生から乳糖不耐症や乳製品、卵アレルギーに対応したデザートを置いてほしいとの要望が寄せられていたことから、レシピ開発に至りました。レシピ開発にあたり、材料の選定、配合割合や調製方法、フレーバー、トッピングの検討を繰り返しました。乳化剤等の食品添加物を使用しないことにもこだわりました。試作時に人気の高かったほうじ茶と黒ごまが商品化されています。販売前に試食会を行ったことは、本学の食堂では初の試みでした。乳糖不耐症の学生からは、「食べても腹痛にならないので安心です。植物性のアイスクリームが大学で食べられるようになり、嬉しい」、や他にも「ほうじ茶や黒ごまのジェラートは初めて食べたが、コクがあって美味しい」等の感想が寄せられています。

ジェラート170円、パフェ300円(あんこ・白玉・コーンフレークをトッピング)、食堂「Tama Café」にて14時から販売中です。ぜひご賞味ください。

大学 福祉栄養学科
中谷 梢



短大

第4回

The Dreams & Wills Championship。 医学用語カルタ大会 in立教館

医療秘書学科カルタ女子の
熱き戦いを立教館で!

医療秘書学科の数ある「夢と志」の“仕掛け”的1つ、The Dreams & Wills Championship 学園長杯 医学用語カルタ大会が令和6年7月5日(金)、立教館にて開催されました。医療秘書を目指す医療秘書学科学生は日頃から医学について学んでいます。特に医学用語は医師など、医療従事者間でのコミュニケーションに欠かせないものです。そんな医学用語を私たち医療秘書学科は医学用語カルタ大会を通して、楽しく、そして、熱く、学んでいます。今年、4回目を迎えた同大会、自分たちが考えた読み札を読み上げながら、医療秘書学科カルタ女子の熱き戦いがゼミ対抗戦にて繰り広げられました。

短大 医療秘書学科
山本 まりこ



優勝!山本ゼミA、
優勝トロフィーと
スタバカードをゲット!



3位入賞!西山ゼミ



準優勝!山本ゼミB、惜しい…
でも、スタバカードはゲット!



来年は優勝するわよ!米倉ゼミ



立教館の畠さま、
バンバン叩いてごめんなさい
今年ありがとうございました。



今年度の読み札大賞??



さあ、私がとろわよ~

キャ～ッ! 税叫びば～





ファーム富田で
決めポーズ♪

高校

北海道への修学旅行

素晴らしい思い出の1ページに！

6月10日(月)から13日(木)まで、2年生は北海道(道央方面)への修学旅行を実施しました。

1日目は、新千歳空港に到着後、各自が北海道の味覚を堪能し、円山動物園を訪れた後、ホテルに向かいました。ホテルでの夕食に大満足の生徒たちは、何度もバイキングの列に並んでいました。

2・3日目は然別湖体験学習で、アウトドアランチ・ラフティング・個人選択体験・富良野見学を実施しましたが、個人選択ではエアートリップ・カヌーなどアウトドア的なものや、プレスレット制作・搾乳などインドア的なものの中から自ら選択した体験を楽しみました。更に、2日



ラフティング

目の夜は真っ暗な夜空に輝くサプライズの花火に感動しました。

最終日はバスで3時間かけて小樽市内へ向かいました。地図を片手に散策しながら、海鮮やスイーツなどを満足いくまで食べたり、お土産を選んだりし、あっという間に時間が過ぎました。

この4日間、「5分前行動」などの目標を掲げて協力しながら行動することで生徒自身が大きく成長し、素晴らしい思い出の1ページを作れたことに、生徒とともに「感謝」したいと思います。

高校 島名 きよみ



エアートリップで
自然観察



ホテルで夕食



カヌー



サイクリング



小樽で記念撮影



搾乳体験



ホテルで夕食

サプライズの花火にみんな感動！

幼稚園

夏まつり

子どもたちの笑い声が絶えないおまつりになりました！

7月20日(土)、子どもたちが楽しみにしていた夏まつりが行われました。

金魚すくい・ヨーヨーすくい・迷路・うちわやセンサーボトルづくりなど、楽しい催しがいっぱいです。子どもたちの笑い声が絶えないおまつりになりました。盆踊りでは、先生たちが忍者に変身して登場し、キャンプファイヤーを盛り上げてくれ、その後みんなのお楽しみの花火を見て、子どもたちの心に残る夏まつりとなりました。



花火ドーン！
きれいだねえ

みんなで
キメポーズ！

TAMATE JIN STYLE

高田 健吾 先生

PROFILE

教科 保健体育科 趣味 趣味って何?笑

好きな食べ物

焼肉(タン、ハラミ)、寿司(なんでも)、ざるそば

こだわっているもの・こと

後悔しないように行動すること(ほんまにそれでええんか?)

出身地 大阪府 八尾市

折れない正と
仲間への感謝



幼い頃から体を動かすことが好きで、2つ上の兄の友人と外遊びをすることが多く、勝ちたくてむきになって喧嘩になり、よく叱られしていました。小学生4年の頃、友人の誘いで地域のバレーボールチームに入団。仲間とボールを追いかけて繋ぎ合う楽しさにハマりました。中学校へ進学しましたが、バレーボール部の男子部員は0名。そこで思いついたことは、男子部をつくること。2年生に進級した際、同じ学年でクラブに入っていない同期50人程に声をかけて説得しました。有難いことに、10名の友人が集まってくれました。次は、先生に依頼すること。これが本当に大変でした。職員室へ女子部の先生を訪ね、「男子部をつくってください!お願いします!」と毎日依頼しました。「場所もないし、顧問もいないし、無理」何度もはねつけられましたが、引き下がりたくないという気持ち一心で、本当に毎日あきらめずに職員室を訪ねたことを覚えています。ある日、「もう、根負けしたわ。今日から一緒に練習したい」と言ってくれました。廊下をダッシュし、みんなへ報告に行きました。練習は屋外にネットを立て、土のコートで練習するなど、環境には恵まれていませんでしたが、仲間と練習できる時間が幸せでした。



努力が実らなかつた悔しさ

高校へ入学し、本格的に勝つために練習に励む毎日に切り替わりました。練習できる幸せなど感じることもなく、耐えることが精一杯で、きれいな物語はありません。ボールには赤字で「ど根性」と印字されていたくらい根性練習でした。最後の夏、インナーハイへ行けなかった悔しさとともに、もう出場できる試合がなくなった時、心に穴が開いた状態だったのを覚えています。卒業式の日、先生から“永遠に夢実現”という言葉を頂きました。「いかなる状況でも、目標を立てて達成するために尽力することが大切。新しく物事を始める時、壁にぶつかった時、上手くいかなくて苦しい時、信じて進めば必ず叶うから」次のステップへ背中を押してくださったように思いました。



伸びる瞬間を
大事にしたい

私は、玉手山学園の教學理念である“夢と志”という言葉が好きです。本校へ着任する際、ぐっと心に入ってきたことを覚えています。人生をより豊かにする言葉の一つではないでしょうか。今は高校3年生の担任をさせていただいております。目標は全員が第一志望合格です。自分の進路獲得に向かって、努力する姿は本物であり、本気の生徒は顔つきが変わってきます。そんな本気で取り組む時間(伸びる瞬間)をともに過ごすことができる事が、教員という職業の魅力であり、それと同時に生徒からパワーをもらっています。



地域連携・地域貢献

玉手山学園スポーツ教室(バレーボール)を担当させていただいている。月1回程度の実施ではありますが、本校バレーボール部員の協力のもと、柏原市の小中学生を対象に約40名~50名の方に参加いただいております。以前は、子どもたちが楽しんでくれたらいいなという考え方で行っていましたが、みると上達していく姿やスポーツウェアを着て参加される方が増えてきたため、もう少し本格的なバレーボール教室をしようと試みています。今後も、“楽しい!面白い!また行きたい!”をモットーにバレーボールを通じて、スポーツの面白さ、できた!の喜びを感じてもらいたいと思います。



「夢」は繋がる

小学生の頃は勉強をすること本を読むことが大好きで「大学教授」に憧れていました。中学生の頃はシュヴァイツァーや長谷川保(聖隸創始者)の生き方に感銘を受け、「医師(特に精神科医)」になって社会に貢献したいと思っていました。高校生になると周りの誰よりも運動ができることに気づき、自然と運動を活かせる仕事に就きたいと考えるようになります、「NHK体操のお兄さん」をめざすようになりました。一見、夢がコロコロ変化しているように見えますが、気が付けば27歳の時には憧れていた聖隸学園で働くことができ、33歳で大学教授になり、47歳で日本早期認知症学会の理事長に就任し、地域活動として未就学児から高齢者までの幅広い層に脳トレーニングを啓発しています。小さい頃からの夢が形を変えながら一直線に繋がっていることを実感しています。



社会に還元できこそ

研究テーマは「運動×脳」です。運動習慣が身に付ければ、年齢に関係なく、記憶の中板「海馬」や脳の司令塔「前頭葉」を効率よく鍛えることができます。また、認知症や鬱の早期の段階であれば、運動によって症状が改善することもあります。これらの研究成果をもとに、企業とコラボして、脳を活性化する商品の開発なども行ってきました。研究を進めていく中で一番大切にしていることは、「社会に還元できこそ価値ある研究」だということです。今は、行政と連携を密にし、体力測定会や健康教室を開催したり、誰もが運動をしたくなるようなウォーキングコースやハイキングコースをデザインするなど、自身の研究成果を街づくりに活かしています。今年度から理事長に就任した日本早期認知症学会でも、「地域共生社会への貢献」を掲げて活動を展開しています。

重森 健太 先生

PROFILE

学部・学科・教科
保健医療学部/リハビリテーション学科/理学療法学専攻

専門分野

早期認知症学、地域理学療法学、トレーニング科学

趣味

一人時間、一人空間(一人BBQに憧れています)

好きな食べ物

ラーメン(一風堂推し)と、その後の31(ジャモカコーヒーはマスト)と、その後のコーヒー(コンビニで十分)

こだわっているもの・こと

店やホテルは予約しない、靴は高校の頃からずっと一緒に(ポンブフューリーとシャックパーセルが相棒)

出身地 兵庫県 姫路市



人生の集大成

ここまで的人生を振り返ってみると、過去に抱いた夢や志が、その当時は思いもよらなかった展開で繋がっていることに気づかされます。まさにConnecting The Dotsです。実は20歳の頃、もう一つ夢を抱きました。「途上国への貢献」です。おそらく若き日に憧れたシュヴァイツァー、長谷川保という偉人達の生き様が、私の人生の道しるべとなっているでしょう。今ではこの夢を人生の集大成と位置づけ、「途上国街づくり(学校を建てる、雇用を生み出す、健康増進等)」を実現するために、大学での業務に加え、NPO法人の運営、個人研究所の運営、学会の運営など多くの経験を積ませてもらっています。しかし、まだ力不足を感じる日々の連続です。これからも、一つ一つ目の前に向いて、最終的には何か人(社会)の役に立てる実感を得ながら最期を迎えることを心から思っています。

企業コラボの一例。自分が共同研究しているオトバンク社と柏原市を繋げ、研究成果を街づくりに活かしています。(その他は読売新聞、エニタイムフィットネス、コーパス、日本フルハップ、mediVR、ソフトアップ、アルインコなどと共同研究、共同開発・共同事業を展開しています。いろいろ繋がっています)



09

大学 第20回美葉祭(大学祭) 短大 開催のお知らせ

日時 2024 10/26(土) 10:00~17:00
2024 10/27(日) 10:00~16:00

場所 玉手山学園敷地内

例年秋に開催されている美葉祭(大学祭)ですが、今年は第20回の節目の年となります。テーマは「夢への飛翔 美葉祭」です。飲食を伴う模擬店や、たくさんのステージイベント・館内イベントを予定しており、大学祭実行委員の学生を中心に、準備を進めています。当日は学生だけでなく、どなたでも楽しんでいただけますので、ぜひお越しください。実行委員一同心待ちしております。

詳細な情報は、ホームページやInstagramなどでご確認ください!

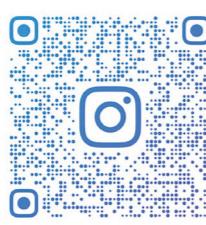


美葉祭 公式Instagram
美葉祭 ホームページ



短大 学科の最新情報!

関女では秋から年末までの季節に行事が目白押し!
新しい情報は、ホームページやSNSからぜひご覧ください。



奈良公園で鹿とじゃれ合いました。



高校 奈良SDGs 学び旅

7月9日(火)、2年生特別進学IIコースは総合的な探求の一環として、「奈良SDGs 学び旅」を実施しました。奈良教育大学の先生に、東大寺の歴史やSDGsとの関連性について講義をしていただきました。2学期は今回の研修で学んだことをグループに持ち帰り、3学期のプレゼンテーションに向けて懸命に準備を進めてほしいと思います。

高校 安岡 信晴



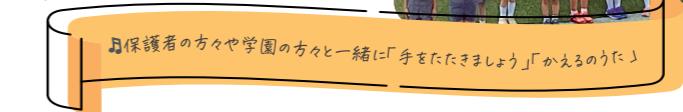
ツアーガイドさんと一緒に東大寺でフィールドワークを行いました。生徒7、8名に対し、ガイドさんが1名付いてください、丁寧に教えていただきました。



6月3日(月)、学園本館前
タマスクエアにおいて、
幼稚園あおぐみコンサートが
開催されました!

幼稚園 みんないっしょ! あおぐみコンサート

あおぐみの子どもたちの元気な歌声に包まれながら、
みんなと一緒に手拍子をしながら歌をうたい、
心温まるひと時でした!



学園の方々や
学生のみなさん、
保護者の方々に
歌声を披露して、
笑顔いっぱいの楽しい
コンサートになりました!

News Topics

Dreams
&
Wills

令和5年度 決算概要

資金収支計算書

収入の部		支出の部	
科目	決 算	科目	決 算
学生生徒等納付金収入	3,953,411	人件費支出	3,353,010
手数料収入	42,745	教育研究経費支出	1,565,521
寄付金収入	3,385	管理経費支出	576,245
補助金収入	1,371,267	借入金等利息支出	0
資産売却収入	240	借入金等返済支出	0
付隨事業・収益事業収入	77,939	施設関係支出	348,720
受取利息・配当金収入	17,288	設備関係支出	56,102
雑収入	111,136	資産運用支出	220,340
借入金等収入	0	その他の支出	353,775
前受金収入	484,883	資金支出調整勘定	△302,768
その他の収入	147,823	翌年度繰越支払資金	3,741,827
資金収入調整勘定	△699,442		
前年度繰越支払資金	4,402,095		
収入の部 合計	9,912,770	支出の部 合計	9,912,770

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

事業活動収支計算書

事業活動収入の部		事業活動支出の部	
科目	決 算	科目	決 算
学生生徒等納付金	3,953,411	人件費	3,390,867
手数料	42,745	教育研究経費	2,176,148
寄付金	3,682	管理経費	623,890
経常費等補助金	1,370,607	徴収不能額等	1,300
付隨事業収入	77,939		
雑収入	101,798		
教育活動収入計	5,550,182	教育活動支出計	6,192,206
教育活動収支差額			△642,024
事業活動収入の部		事業活動支出の部	
科 目	決 算	科 目	決 算
受取利息・配当金	17,288	その他の教育活動外支出	0
教育活動外収入計	17,288	教育活動外支出計	0
教育活動外収支差額			17,288
経常収支差額			△624,736

事業活動収入の部		事業活動支出の部	
科目	決 算	科目	決 算
資産売却差額	240	資産処分差額	9,839
その他の特別収入	16,430	その他の特別支出	3,739
特別収入計	16,670	特別支出計	13,578
特別収支差額			3,092
基本金組入前当年度収支差額			△621,644
基本金組入額合計			△81,935
当年度収支差額			△703,579
前年度繰越収支差額			△4,317,305
基本金取崩額			38,153
翌年度繰越収支差額			△4,982,731
(参考)			
事業活動収入計			5,584,140
事業活動支出計			6,205,784

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

【資金収支計算書】

学生生徒等納付金収入については、学生・生徒・園児数の減少の影響により、予算比53百万円減少、前年度比204百万円減少の3,953百万円となりました。

手数料収入は、入学検定料収入が減少したため、予算比4百万円減少、前年度比3百万円減少の43百万円となりました。

寄付金収入は、予算比で3百万円増加したもの、前年度に学園創立80周年記念に係る寄付があったため、前年度比は26百万円減少の3百万円となりました。

補助金収入は、前年度に比べて地方公共団体補助金収入及び施設型給付費収入が増加したものの、国庫補助金収入が減少し、予算比58百万円減少、前年度比76百万円減少の1,371百万円となりました。

付隨事業・収益事業収入は、主として補助活動収入であり、予算比1百万円増加、前年度比3百万円減少の78百万円となりました。

受取利息・配当金収入は、予算比3百万円増加、前年度比2百万円増加の17百万円となりました。

雜収入は、想定以上の退職者の発生により、私立大学退職金財団及び大阪府私学総連会からの交付金収入が多額となって予算比で68百万円増加となったものの、前年度比は30百万円減少の111百万円となりました。

前受金収入は、学生・生徒・園児数や修学支援金適用者数の増減などの影響により、予算比199百万円減少、前年度比111百万円減少の485百万円となりました。

その他の収入は、主として前期末未収入金収入であり、予算比4百万円増加、前年度比46百万円増加の148百万円となりました。

その結果、収入の部合計は、予算比331百万円減少、前年度比372百万円減少の9,913百万円となりました。

人件費支出は、予備費使用・科目間流用後の予算とほぼ同額となりました。一方、主として退職金支出の減少により前年度比で39百万円減少し、3,353百万円となりました。

管理経費支出は、水光熱費支出等が想定よりも少額となり、予算比で15百万円減少しました。一方、前年度比は修繕費等が増加したため10百万円増加し、576百万円となりました。

施設関係支出は、建物支出及び構築物支出が想定よりも少額となり、予算比で111百万円の減少となりました。一方、当年度は複数の校舎の空調設備等を修繕・更新して多額の支出があったことから、前年度比は263百万円増加し、349百万円となりました。

設備関係支出は、主として教育研究用機器備品支出が想定よりも少額となり、予算比26百万円の減少となりました。また、前年度に学生寮リノベーションに伴う備品購入による多額の支出があったため、前年度比も28百万円減少し、56百万円となりました。

資産運用支出は、退職給与引当特定資産線入支出47百万円、減価償却引当特定資産線入支出143百万円、収益事業元入金支出30百万円の合計額であり、予算比は60百万円減少、前年度比はほぼ同額の220百万円となりました。

上記の結果、翌年度繰越支払資金は予算比289百万円増加、前年度比660百万円減少の3,742百万円となりました。

【事業活動収支計算書】

(教育活動収支)

教育活動収入は、雑収入が想定より上振れたものの、学生生徒等納付金の減少の影響により、予算比51百万円減少、前年度比345百万円減少の5,550百万円となりました。

教育活動支出は、人件費、教育研究経費を中心とした想定よりも減少したため、予算比で224百万円減少、前年度比でも131百万円減少し、6,192百万円となりました。

その結果、教育活動収支差額は予算比172百万円増加、前年度比215百万円減少の△642百万円となりました。

(教育活動外収支)

教育活動外収入は、受取利息・配当金のみであり、予算比3百万円増加、前年度比2百万円増加の17百万円となりました。

教育活動外支出は、借入金等利息等を指しますが、予算、前年度及び当年度の実績はありません。

その結果、教育活動外収支差額は予算比3百万円増加、前年度比2百万円増加の△624,736となりました。

(特別収支)

特別収入は、現物寄付及び過年度修正額の計上等により、予算比は16百万円増加したものの、前年度比は4百万円減少の17百万円となりました。

特別支出は、予算比ではほぼ同額だったものの、前年度に多額の図書除却差額があつたため、前年度比は64百万円減少の14百万円となりました。

その結果、特別収支差額は、予算比16百万円増加、前年度比60百万円増加の△4,982,731となりました。

(当年度収支差額)

基本金組入前当年度収支差額は、予算比で196百万円増加したものの、前年度に比べて教育活動収入が減少した影響が大きく、前年度比152百万円減少の△622百万円となりました。

基本金組入額合計は、予算比460百万円の減少、前年度比63百万円増加の△82百万円となりました。

その結果、当年度収支差額は予算比656百万円増加、前年度比216百万円減少の△704百万円となりました。また、基本金取崩額38百万円があり、翌年度繰越支払資金は予算比695百万円増加、前年度比666百万円減少の△4,983百万円となりました。

貸借対照表

令和6年3月31日 (単位 千円)

資産の部		負債の部	
科 目	本 年 度 末	科 目	本 年 度 末
固定資産	18,944,783	固定負債	860,341
有形固定資産	13,781,358	退職給与引当金	860,341
特定資産	4,446,490	流动負債	1,108,870
その他の固定資産	716,935	前受金	484,883
流动資産	3,861,149	その他	623,986
現金預金	3,741,827	負債の部合計	1,969,211
その他	119,322	純資産の部	
		基本金	25,819,452
		第1号基本金	25,367,452
		第2号基本金	0
		第4号基本金	452,000
		繰越収支差額	△4,982,731
		翌年度繰越収支差額	△4,982,731
		純資産の部合計	20,836,721
		負債及び純資産の部合計	22,805,932

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

【貸借対照表】

資産の部において、有形固定資産は、建物の減価償却の影響が大きく、前年度末比260百万円減少の13,781百万円となりました。

特定資産は、退職給与引当特定資産が47百万円、減価償却引当特定資産が143百万円増加したことにより、前年度末比190百万円増加の4,446百万円となりました。

その他の固定資産は、主として収益事業元入金が増加したことにより、前年度末比29百万円増加の71百万円となり、固定資産合計は前年度末比40百万円減少の18,945百万円となりました。

流动資産は、現金預金の減少が大きく、前年度末比705百万円減少の3,861百万円となりました。

その結果、資産の部合計は前年度末比745百万円減少の22,806百万円となりました。

負債の部において、退職給与引当金が増加したものの、主として前受金が減少したため、負債の部合計は前年度末比123百万円減少の総額1,969百万円となりました。

純資産の部において、基本金は、第1号基本金が43百万円減少したので、前年度末比43百万円減少の25,819百万円となりました。

繰越収支差額(翌年度繰越収支差額)は、事業活動収支計算書の当年度収支差額等で述べたように、前年度末比666百万